

平成 29 年 6 月

各 位

「環境デーなごや」実行委員会

名誉委員長 河 村 た か し
委 員 長 新 開 輝 夫

「環境デーなごや 2017 ～身近なエコが未来へ続く～」
中央行事へのご出展について（依頼）

日頃は、名古屋市の環境行政に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「環境デーなごや」は、市民・事業者・行政の協働のもと、環境問題をともに考え、行動するきっかけとするため、2000 年以降毎年開催している名古屋市最大の環境イベントでございます。

18 回目となる今年は、「身近なエコが未来へ続く」をテーマに、持続可能な未来へ向けて、一人ひとりが身近なエコ活動に取り組んでいただけるよう、分野や主体、世代を超えて交流することで、環境について学び合える場を展開します。

つきましては、本イベントの趣旨をご理解いただき、ご出展賜りますようお願い申し上げます。

記

1 「環境デーなごや」の概要

別添 1「環境デーなごやの概要」のとおり

2 出展申込

(1) 申込方法

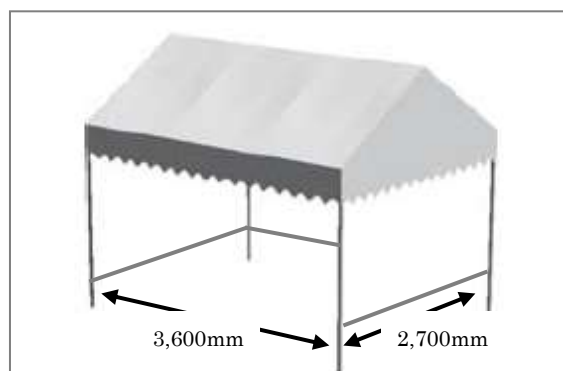
「出展申込書」により、7 月 7 日（金）までに事務局あて電子メールまたは FAX にてお申し込みください。

市民団体、NPO 等非営利活動団体の方は、出展料は免除になります。ただし、基本仕様になり備品、電気工事、水道工事等を利用される場合は、実費負担となります。また、出展は原則 1 団体 1 ブースとさせていただきます。

※イベントは小雨決行です。大雨などイベントの開催に支障が生じると主催者が判断した場合、やむを得ずイベントの一部または全部を中止することがあります。中止となった場合、ブース基本仕様以外の追加備品等の費用は返金できませんので、あらかじめご了承ください。

(2) ブース基本仕様

- ・ 間口 3,600mm、奥行 2,700mm
 - ・ 鉄柱、ビニールテント(横幕有)
 - ・ 長机 2 本、椅子 4 脚
 - ・ 規定書体による出展者名表示
- ※上記以外の備品使用、工事などは別途実費負担となります。



(3) 飲食・物販

- ・ 会場は都市公園のため、営利目的の販売はご遠慮ください。
- ・ 営利目的以外でも、内容によっては販売をご遠慮いただく場合があります。
- ・ 飲食物を取り扱う場合(試食・試飲のみの場合も含む。)、保健所の指導により、手洗い設備やテーブルクロス等の設備・備品が必要となりますので、あらかじめご了承ください。

(4) 出展会場

ご提出いただきます「出展申込書」を参考に、本実行委員会が配置いたします。

■エンゼル広場「みんなつながる環境ひろば」

ごみ減量、生物多様性、CO₂削減など様々な活動の紹介・情報発信を行うとともに、広場全体を、世代・ジャンルを超えた交流の場

又は、

■久屋広場「エコライフひろば」

生活の中でできる CO₂削減、3R の推進、生物多様性保全などの取組紹介、環境にやさしいビジネススタイルの提案・取組み紹介

【お問い合わせ・お申し込み先】

「環境デーなごや」実行委員会事務局（名古屋市環境局環境活動推進課 内）

担当：森、内田 電話：052-972-2692 FAX：052-972-4134

電子メール：a2661-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

環境デーなごやの概要

別添 1

1 主催

環境デーなごや実行委員会

(名古屋市長(名誉委員長)、環境局所管副市長(委員長)をはじめ、各種団体や行政の代表者15名で構成。平成12年4月設置)

2 目的

環境問題をともに考え、理解や関心を深め、市民・事業者・行政の協働のもと、よりよい環境づくりに向けて具体的行動を実践する契機とする。

3 特徴

環境問題に取り組むNPO、市民団体及び事業者が多数参加し、行政との協働により実施する市最大の環境イベント。

構成

内容

地域行事 6月に市内の各地でクリーンキャンペーンなどを実施
中央行事 9月16日(土)に久屋大通公園一帯で実施



昨年度環境デーなごや 2016 会場の様子

テーマ
参加人数

年度	テーマ	参加人数
H26	広げよう! 未来へつながるESD	47万人
H27	つながる人の輪 つなげる取り組み	46万人
H28	一人ひとりのECOが未来を変える	46万人

環境デーなごや 2017 中央行事開催概要

日 時：平成29年9月16日（土） 午前10時～午後4時

場 所：久屋大通公園

テーマ：身近なエコが未来へ続く

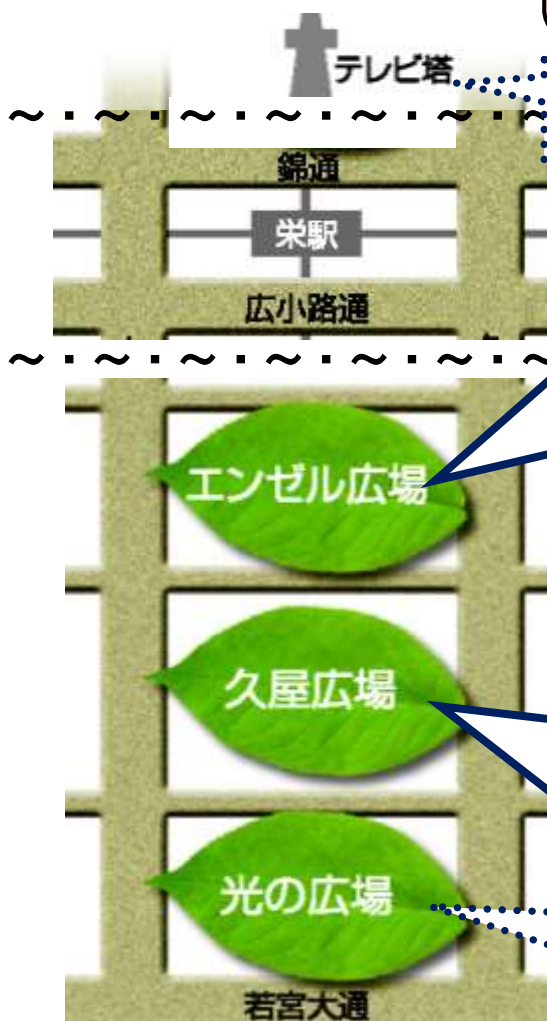
■重点的な取り組み：

- ①さらなるごみ減量に向けた、3R（発生抑制、再使用、再生利用）の取り組みの推進
- ②「自然との共生」に向けた取り組みの継続・浸透
- ③環境にやさしいライフスタイル・ビジネススタイルの定着
- ④安心・安全で快適なまちづくりのための実践活動の促進
- ⑤フェアトレードの理念の普及啓発

■会場展開

出展場所は、

- ・みんなつながる環境ひろば(エンゼル広場)
 - ・エコライフ広場(久屋広場)
- が対象になります。



フェアトレードひろば

E S Dの理念に通じるフェアトレードの紹介・情報発信を行います。

みんなつながる環境ひろば

～世代やジャンルを超えた出会いと学び～

ごみ減量、生物多様性、CO₂削減など様々な活動の紹介・情報発信を行うとともに、広場全体を、世代・ジャンルを超えた交流の場とします。工作教室などのワークショップや実物展示など体験型の内容、様々な分野との交流を考えていただいている方はこちらの広場へお願いします。

エコライフひろば ～生活の中でできる‘エコ’の提案～

3Rの推進、生物多様性の保全への取り組み、CO₂削減などの取り組みの紹介を通して、環境にやさしいライフスタイル・ビジネススタイルを提案していきます。

自社の環境への取組の発表、毎日の生活の中で取り組めるエコの提案などを考えている方はこちらの広場へお願いします。

さんあ～るひろば ～限りある地球資源の有効活用～

リユースコーナー フリーマーケットを通じて、リユース（再使用）の輪を広げます。